

<記入例>

介護保険負担限度額認定申請書

令和 年 月 日

深川市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費及び居住費に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ	フカガワ タロウ	保険者番号	0 1 2 2 8 6
被保険者氏名	深川 太郎	被保険者番号	
生年月日	明・大・ 昭 10年 10月 10日	性別	男 ・ 女
住所	深川市〇条〇番〇号	電話	〇〇-〇〇〇〇
介護保険施設の所在地及び名称	深川市〇町〇番〇号 〇〇園、〇〇病院など	電話	△△-△△△△
入所(院)年月日	平成・令和 年 月 日	(*)介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記入不要。	

配偶者の有無	有 ・ 無	左記において「無」の場合、以下の「配偶者に関する事項」は、記載不要。		
配偶者に関する事項	フリガナ	フカガワ ハナコ	生年月日	
	氏名	深川 花子	明・大・ 昭 ・平 12年 12月 12日	
	住所	深川市〇条〇番〇号	配偶者が課税の場合、非該	電話 〇〇-〇〇〇〇
	本年1月1日現在の住所	(現住所と異なる場合のみ記入)		
	課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税		

収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>	1 生活保護受給者 / 市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者		
	<input checked="" type="checkbox"/>	2 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・ 障害年金 】収入額の合計額が年額80万円以下です。(受給している年金に〇してください) ※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。		
	<input type="checkbox"/>	3①市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が年額120万円以下です。(受給している年金に〇してください)		
	<input type="checkbox"/>	3②市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が年額120万円を超えます。(受給している年金に〇してください)		
預貯金等に関する申告 ※預貯金、有価証券にかかる通帳等の写しは別添のとおり	<input type="checkbox"/> 第1段階	<input checked="" type="checkbox"/> 第2段階 [単身650万円以下 夫婦1650万円以下]	<input type="checkbox"/> 第3段階① [単身550万円以下 夫婦1550万円以下]	<input type="checkbox"/> 第3段階② [単身500万円以下 夫婦1500万円以下]
	預貯金額	3,000,000円 有価証券(評価概算額)	0円 (現金・負債を含む)	3,000,000円

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要 深川太郎と深川花子の、夫婦合算の金額を記入!

申請者氏名	深川太郎(白字・勤務先)
【重要】このチェックがつかない場合は非該当となります。添付が必要な写しの書類は、以下のとおり	
種類	確認方法
預貯金(普通・定期)	通帳の写し(原則として2ヶ月前まで) インターネットバンキングであれば金融機関名、口座番号、名義人、口座残高ページの写し(直近の年金支給額の記載が必要です)
有価証券(株式・国債・地方債・社債など)	証券会社や銀行の金融機関名、口座番号、名義人、口座残高の写し(ウェブサイトの写しも可)
金・銀(積立購入を含む)など、購入先の口座残高によって時価評価額が容易に把握できる貴金属	購入先の銀行等の名称、口座番号、名義人、口座残高の写し(ウェブサイトの写しも可)
投資信託	銀行、信託銀行、証券会社等の名称、口座番号、名義人、口座残高の写し(ウェブサイトの写しも可)
タンス預金(現金)	自己申告
負債(借入金・住宅ローンなど)	借用証書など

介護保険法第203条に基づき銀行等へ預貯金の照会を行います。必ず「同意書」を記入し提出!